

第99期 報告書


2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日



Heat in Heart

情熱で拓く。誠実で応える。



 昭和鉄工株式会社
Showa Manufacturing Co.,Ltd.



中期経営計画「全社横断の改革」さらなる収益基盤の確立と

Q 第99期の総括をお願いします。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う世界的な景気停滞の影響を受けるとともに、外出自粛要請等による個人消費の低迷や雇用・所得環境の悪化が見られるなど、総じて厳しい状況で推移しました。

このような情勢の中で当社グループは、創業140周年を迎える2023年に向けて、2022年度を最終年度とする新中期経営計画「全社横断の改革を実行し“140”へ向かおう!」の初年度として、2022年度に連結売上高140億円以上、連結売上高営業利益率

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

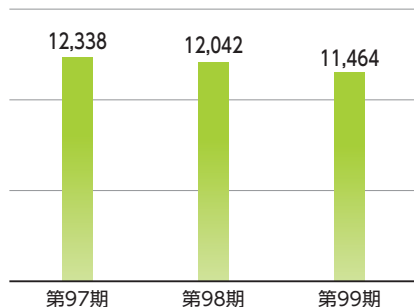
さて、当社グループは2021年3月31日をもちまして、第99期を終了いたしましたので、ここに事業の概況並びに決算の結果につきましてご報告申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長 日野宏昭

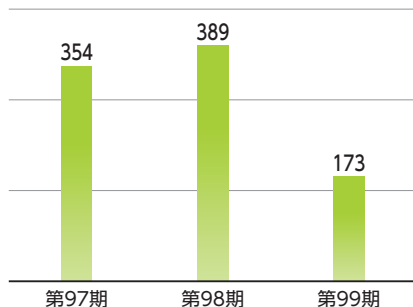
売上高

(単位:百万円)



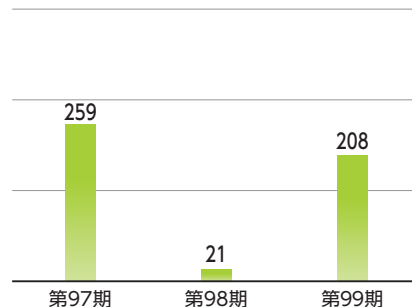
経常利益

(単位:百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



革を実行し“140”へ向かおう！」のもと、 構造改革を進めてまいります。

5%以上の達成を目指し、重点課題である「全体最適化と人材育成を加速させる体制づくり」、「実践的な生産性改革の推進」及び「全社一丸での事業収益の拡大」に取り組んでまいりました。

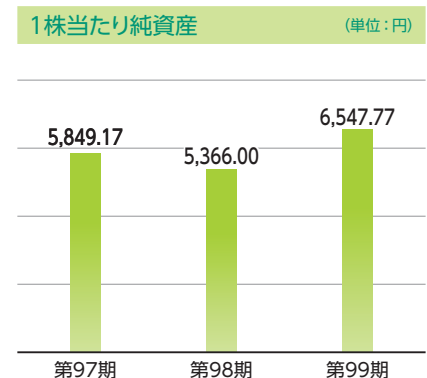
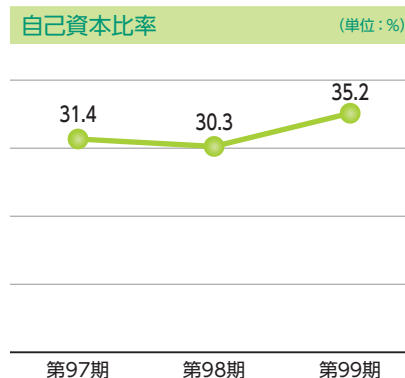
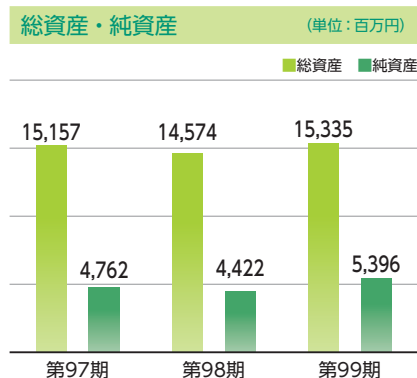
Q 第99期の業績についてお聞かせください。

当連結会計年度の当社グループの売上高は114億6千4百万円(前連結会計年度比4.8%減)、受注高につきましては102億7百万円(同比14.2%減)となりました。

損益面では、全社的な経費削減に取り組みまし

たが、新型コロナウイルス感染症拡大による営業・サービス活動の制限に伴う売上高の減少等もあり、経常利益は1億7千3百万円(前連結会計年度比55.3%減)となりました。

また、特別利益に投資有価証券売却益5千9百万円、特別損失に投資有価証券売却損2千5百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は2億8百万円(前連結会計年度比886.7%増)となりました。



Q 事業セグメント別の業績をお聞かせください。

■ 機器装置事業

機器装置事業につきましては、サーモデバイス機器は熱処理炉が前年度の売上高を上回りました。一方で、空調機器はヒートポンプ式外気処理機、熱源機器は鋼板製ボイラー・ヒーター、環境機器は空気清浄機がそれぞれ低調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は64億3千9百万円(前連結会計年度比7.8%減)、受注高は53億4百万円(同比20.6%減)となりました。

■ 素形材加工事業

素形材加工事業につきましては、景観製品は標準高欄、鋳造品は特殊鋳造品がそれぞれ好調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は23億6千4百万円(前連結会計年度比12.3%増)、受注高は21億8千1百万円(同比5.7%減)となりました。

セグメント別の売上高・受注高

(単位:百万円)

	売上高	受注高
■ 機器装置事業	6,439	5,304
■ 素形材加工事業	2,364	2,181
■ サービスエンジニアリング事業	2,660	2,721
合計	11,464	10,207

■ サービスエンジニアリング事業

サービスエンジニアリング事業につきましては、取替工事及び保守契約が低調に推移しました。

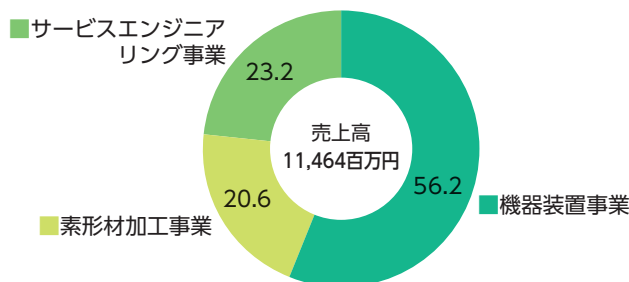
その結果、当事業の売上高は26億6千万円(前連結会計年度比9.8%減)、受注高は27億2千1百万円(同比6.1%減)となりました。

Q 今後の見通しをお聞かせください。

今後の見通しにつきましては、わが国経済は海外経済の改善や新型コロナウイルスワクチンの普及・接種等により持ち直しの動きが期待される一方で、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不明瞭なことから経済活動の鈍化や消費マインドの減退など景気が下振れするリスクもあり、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

セグメント別の売上高構成比

(単位:%)





Q 今年度の取り組みをお聞かせください。

2021年度は、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として安全衛生管理の徹底や健康への配慮を最優先に、営業・製造・サービス活動への影響に対するモニタリングを強化し、刻々と変化する状況に迅速かつ適切に対応してまいります。

また、創業140周年を迎える2023年に向けて、2022年度を最終年度とする中期経営計画「**「全社横断の改革を実行し“140”へ向かおう！」**」の2年目の年として、さらなる収益基盤の確立と構造改革を進め、2022年度に連結売上高140億円以上、連結売上高営業利益率5%以上の達成を目指し、重点課題である

「全体最適化と人材育成を加速させる体制づくり」、
「実践的な生産性改革の推進」及び「全社一丸での
事業収益の拡大」に取り組んでまいります。

Q 株主還元の方針についてお聞かせください。

当社は、株主の皆様への安定的な配当の継続を最重要課題と位置づけており、加えて企業業績のほか、今後予想される競争激化に耐えうるための経営効率化、新製品開発に備えるための内部留保の充実を勘案し、配当を行うことを基本方針としております。

第99期の期末配当につきましては、当期の業績、今後の経営環境の見通し等を勘案したうえで、1株につき50円とさせていただきます。

Q 最後に株主の皆様メッセージをお願いします。

現下のコロナ禍において、デジタル化や全体最適化等による生産性改革を進めるとともに、これからも『誠実を造り、誠実を売り、誠実をサービスする』の社是のもと、全力をつくして業績の向上と安定した収益基盤の確立に邁進していく所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



中期経営計画の進捗状況について

当社グループは、創業140周年を迎える2023年に向けて、第101期(2022年度)を最終年度とする中期経営計画『全社横断の改革を実行し“140”へ向かおう!』のもと、2022年度に連結売上高140億円以上、連結売上高営業利益率5%以上を目指し、次の重点課題に取り組んでいます。

重点課題



1. 全体最適化と 人材育成を加速させる 体制づくり

- 構造改革推進部主導による全社横断的な適材適所・最適化の推進と専門委員会活用による意見集約のスピード化
- 新たな価値創造やリーダー育成のための階層別教育システムや社内アカデミーの構築



2. 実践的な 生産性改革の推進

- 製造設備、生産管理、スタッフ事務等のデジタル化・自動化の推進
- 技術・製造・営業・サービス各部隊の情報共有及び一元管理によるさらなる連携強化と収益サイクルの確立



3. 全社一丸での 事業収益の拡大

- 持続的成長に不可欠な顧客視点に基づいたライフサイクル型事業の確立推進
- ヒートポンプ技術を深化させた熱源・空調製品のブラッシュアップと新機種開発
- 電気ヒーター、都市景観製品、鋳造製品の新規市場開拓と新商品開発の推進
- 次期ビジネス創出のためのアフター・ニッチ市場や水・農業・防災関連ビジネス市場の研究

CLOSE-UP

社内アカデミー「SHOWA Academy」開講

社内アカデミーとは、「企業内大学」と呼ばれる制度で、社員に能動的な学習を促し、「みんなで学ぶ」風土を形成することを目的として、2020年度より取り組みを始めました。

当社グループでは、専門テーマごとに社員が講師となって講義を行うとともに、講義の動画を社内ですべて誰でも視聴できるようにしています。また、各役職に応じて求められる能力は異なるため、カリキュラムを階層別に設定しています。

2020年度は、管理職を対象に管理監督者として必要な知識の共有を目的に全24回アカデミーを開催しました。2021年度は、管理者(係長・班長・主任)を対象に資質とスキルを高める講習を行うほか、管理職には課題図書を設定し、プレゼンテーションを行う取り組みを実施します。強い「昭和鉄工」となるための最初の一步として、社内アカデミーのしくみ作りとブラッシュアップを継続していきます。



納入実績

復興から再生への願いを込めて

宮城県沿岸部にある南三陸町。夏は海水浴などで賑わい、年間を通して三陸の魚介が豊富に獲れる町です。

2011年3月、東日本大震災で壊滅的な被害を受け、多くの尊い命と町の大半が津波に奪われてしまいました。

震災後の復興を願い、佐藤町長が直接、隈研吾建築都市設計事務所へ復興の手助けをしてほしいと懇願し、その熱い想いを受け、復興プロジェクトがスタートしました。

橋の中央にそびえる列柱が神社の鳥居を表現し、防護柵の笠木(手摺)部分が神社まで並ぶ軒先をイメージした山型構造で、国内初の二層式人道橋です。

デッキ部等の木は南三陸町産の木材を使用し、補修時期を迎えても再び南三陸町の木材を使い、財政が潤うよう考えられています。

震災から10年、南三陸町は着実に未来に向かって歩み出しています。中橋がその新たなランドマークとなることを願っています。

橋 名： 中橋(なかはし)

設 計： パシフィックコンサルタンツ株式会社

施 工 地： 宮城県 南三陸町

デザイン： 隈研吾建築都市設計事務所

施 工： 矢田工業株式会社



連結貸借対照表

科目	当期 2021年3月31日現在	前期 2020年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	8,468	8,708
現金及び預金	2,981	2,907
受取手形及び売掛金	3,066	3,626
電子記録債権	962	743
商品及び製品	125	184
仕掛品	936	894
原材料及び貯蔵品	304	306
その他	93	49
貸倒引当金	△3	△3
固定資産	6,867	5,865
有形固定資産	3,285	3,102
建物及び構築物	1,038	1,062
機械装置及び運搬具	531	324
土地	1,584	1,584
その他	130	130
無形固定資産	97	97
投資その他の資産	3,484	2,665
投資有価証券	3,133	2,262
繰延税金資産	2	8
その他	380	552
貸倒引当金	△32	△156
① 資産合計	15,335	14,574

① 総資産

前期末に比べ7億6千万円増加し、153億3千5百万円となりました。主な要因は、電子記録債権2億1千8百万円、投資有価証券8億7千万円が増加した一方で、受取手形及び売掛金5億5千9百万円が減少したものです。

② 負債

前期末に比べ2億1千2百万円減少し、99億3千8百万円となりました。主な要因は、退職給付に係る負債2億7千1百万円が減少したものです。

③ 純資産

前期末に比べ9億7千3百万円増加し、53億9千6百万円となりました。主な要因は、利益剰余金1億6千7百万円、その他有価証券評価差額金6億4千9百万円が増加したものです。

科目	当期 2021年3月31日現在	前期 2020年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	7,213	7,300
支払手形及び買掛金	2,214	2,680
電子記録債務	326	—
短期借入金	3,400	3,237
未払費用	458	501
未払法人税等	40	84
設備関係支払手形	209	102
その他	564	695
固定負債	2,725	2,850
長期借入金	300	500
退職給付に係る負債	1,737	2,009
繰延税金負債	319	—
その他	368	341
② 負債合計	9,938	10,151
(純資産の部)		
株主資本	4,486	4,319
資本金	1,641	1,641
資本剰余金	1,226	1,226
利益剰余金	1,749	1,582
自己株式	△130	△130
その他の包括利益累計額	909	102
その他有価証券評価差額金	1,067	417
為替換算調整勘定	45	47
退職給付に係る調整累計額	△203	△362
③ 純資産合計	5,396	4,422
負債及び純資産合計	15,335	14,574

連結損益計算書

科目	当期	前期
	自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日	自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日
4 売上高	11,464	12,042
売上原価	9,006	9,189
売上総利益	2,458	2,853
販売費及び一般管理費	2,411	2,532
5 営業利益	46	320
営業外収益	203	176
営業外費用	76	108
5 経常利益	173	389
特別利益	59	80
特別損失	25	344
税金等調整前当期純利益	208	125
法人税、住民税及び事業税	30	118
法人税等調整額	△30	△14
当期純利益	208	21
5 親会社株主に帰属する当期純利益	208	21

4 売上高

創業140周年を迎える2023年に向けて、2022年度を最終年度とする新中期経営計画「全社横断の改革を履行し“140”へ向かおう!」の初年度として、2022年度に連結売上高140億円以上、連結売上高営業利益率5%以上の達成を目指し、重点課題である「全体最適化と人材育成を加速させる体制づくり」、「実践的な生産性改革の推進」及び「全社一丸での事業収益の拡大」に取り組んでまいりました。その結果、当期における当社グループの売上高は114億6千4百万円(前年同期比4.8%減)となりました。

5 営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

全社的な経費削減に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症拡大による営業・サービス活動の制限に伴う売上高の減少等もあり、営業利益は4千6百万円(前年同期比85.4%減)、経常利益は1億7千3百万円(前年同期比55.3%減)となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益5千9百万円、特別損失に投資有価証券売却損2千5百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は2億8百万円(前年同期比886.7%増)となりました。

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、獲得した資金は3億2百万円(前年同期は5億4千9百万円の獲得)となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益2億8百万円及び売上債権の減少額3億4千1百万円による増加と、仕入債務の減少額1億3千9百万円による減少です。

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当期	前期
	自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日	自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	302	549
投資活動によるキャッシュ・フロー	△132	△500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△96	△116
現金及び現金同等物の増減額	73	△67
現金及び現金同等物の期首残高	2,833	2,901
現金及び現金同等物の期末残高	2,907	2,833

会社概要

商号	昭和鉄工株式会社 Showa Manufacturing Co.,Ltd.
本社所在地	福岡県糟屋郡宇美町大字宇美3351番地8
創業	1883年10月2日
設立	1933年4月30日
資本金	16億4,100万円
従業員数	377名(連結380名)
主な事業内容	ファンコイルユニット・エアハンドリングユニット等の空調機器、業務用エコキュート・ボイラー・ヒーター・バーナー・オユシス等の熱源機器、循環温浴器・空気清浄機等の環境機器、液晶パネル製造用熱処理炉等のサーモデバイス機器、橋梁用防護柵等の景観製品、鋳造品等の製造販売のほか、空調機器、熱源機器等の一部販売・メンテナンス・取替工事及び給排水衛生設備等の設計・監理・施工の請負

主な事業所

東京支社	神奈川県川崎市川崎区中島二丁目2番7号
工場	宇美工場(福岡県糟屋郡)、古賀工場(福岡県古賀市)、札幌工場(北海道石狩市)
支店	東京(川崎市)、九州(福岡県糟屋郡)
営業所	札幌(北海道石狩市)、仙台、北関東(さいたま市)、名古屋、大阪、広島、下関、南九州(熊本市)、鹿児島
関係会社	昭和トータルサービス株式会社、大連冰山空調設備有限公司

(注)当社は、2021年4月1日付で大阪営業所を大阪支店といたしました。

役員

(2021年6月23日現在)

取締役・監査役

代表取締役	日野 宏昭
取締役	倉岡 淳
取締役	尾島 孝則
取締役	井上 敏
取締役	村瀬 廣記
取締役	松尾 利浩
監査役(常勤)	伊達 正治
監査役	吉田 泰彦
監査役	本田 隆茂

執行役員

社長CEO	日野 宏昭
専務執行役員	倉岡 淳
上級執行役員	尾島 孝則
上級執行役員	井上 敏
執行役員	平田 清
執行役員	執行 貴洋
執行役員	名和 正之
執行役員	森 克郎

株式の状況

発行可能株式総数	2,400,000株
発行済株式の総数	897,000株
株主数	812名

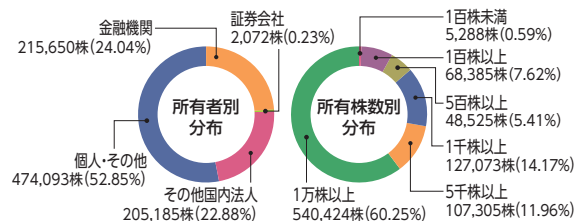
大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社福岡銀行	38,650	4.68
株式会社西日本シティ銀行	38,500	4.67
株式会社北九州銀行	35,750	4.33
西部瓦斯株式会社	34,500	4.18
西日本鉄道株式会社	29,100	3.53
飯田久泰	26,700	3.23
飯田卓子	26,561	3.22
飯田吉宣	23,088	2.80
稲田好美	19,813	2.40
日本乾溜工業株式会社	19,700	2.39

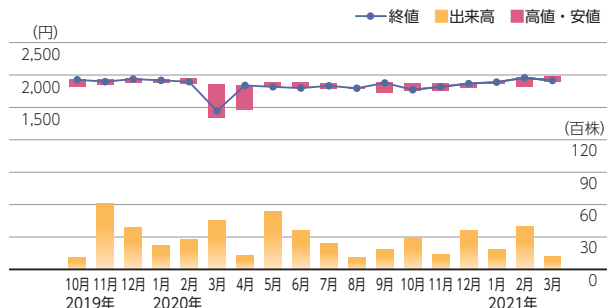
(注1)持株比率は、自己株式(72,825株)を控除して計算しております。

(注2)西部瓦斯株式会社は、2021年4月1日付で西部ガスホールディングス株式会社に商号変更しております。

株式分布状況



株価の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の基準日 毎年3月31日 剰余金の配当の基準日 毎年3月31日 中間配当の基準日 毎年9月30日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (お問合せ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告によります。 https://www.showa.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
単元株式数	100株

株主様へのご案内

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払い配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

ホームページのご案内

<https://www.showa.co.jp/>

●トップ画面



当社ホームページでは、IR情報をはじめ豊富なインフォメーションを掲載しています。どうぞご利用ください。

●IR情報トップ画面



 昭和鉄工株式会社

〒811-2101 福岡県糟屋郡宇美町大字宇美3351番地8
TEL 092-933-6390 (代表)

UD
FONT



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を使用し、環境に優しい植物油インキで印刷しています。